

●はち育®プログラム

約
60～
90分



オープニング



みつばち
クイズ



巣箱観察



試食



ワーク
ショップ



まとめ
クロージング

●富良野自然塾 東京校

約
90～
120分



集合



導入



フィールド
スタディⅠ



フィールド
スタディⅡ



フィールド
スタディⅢ



まとめ
クロージング

●ネイチャープログラム（アートの例）

約
30分



集合



紙芝居
ガイダンス



ワーク
ショップ



クロージング

※ワークショップの内容・講師の人数により
1日のイベント回数は異なります（応相談）

●樹木医ガイドツアー

約
30～
40分



集合



ガイダンス



フィールドスタディ
（屋外）



クロージング

※イベント1～1か月半前頃に
エリアの樹木の種類や状況の
事前調査を行わせていただきます

お申込みの流れ

お問合せ

お電話もしくはメール
にてご連絡ください。

お打合せ・見積

お打ち合わせの内容を
元にお見積りを作成さ
せていただきます。

ご契約

お見積り・企画内容を
ご確認いただきましたら
ご契約書の取交しを
させていただきます。

事前準備

当日までの資料・資材
の準備を、弊社にて行
います。状況に応じ
て前日に行う場合も
ございます。
プログラムによっては
事前に現場の確認・お
打ち合わせをします。

セッティング

会場のセッティング等
を行います。状況に応
じて前日に行う場合も
ございます。
※当日使用する荷物を
事前に送付させて頂く
場合がございます。

当日運営

お支払い

終了後に請求書をお送
りいたしますので当日
までにお支払いをお願
いいたします。

～1か月以上前

1か月～1週間前

前日または当日

本パンフレットに記載されているプログラムは一例です。内容や構成は、お客さまのご予算やご希望に応じて柔軟に変更可能です。ただし、一部のプログラムは季節により実施が難しい場合がございますので、詳細はお打ち合わせの際にご相談ください。お客さまのニーズに最適なプログラムをご提案させていただきます。
※プログラムによって、雨天の状況により中止、またはプログラム内容の変更も発生する可能性があります。

※このパンフレットに掲載の情報は 2025 年 7 月時点のものです。



みつけよう！
わくわくの
タネ



With GREEN

みどりと、未来へ

西武グループでは、経営理念である **グループビジョン** に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。

わたしたちは「**みつけよう! わくわくのタネ**」をスローガンに掲げ、長年の植物管理や公園運営で培ったノウハウを活かして、“五感をつかった”環境学習プログラムの企画・運営を行っています。

学校や幼稚園・公共施設など全国各地の会場で、参加される方や地域のニーズ、解決したい課題等に応じたプログラムを企画します。そして、体験を通じて環境問題への理解を深め持続可能な行動へとつなげていただく機会を提供します。

●環境学習プログラムの活用場面

子どもたちが自然とふれあう「みどりと親しむ」体験から

CSR活動やSDGs学習まで、目的や対象に合わせて幅広く対応

企業が活動する際に、社会への影響や環境負荷に対して責任を持って対応すべきだという考え方が、近年広まりつつあります。環境問題への取り組みは、企業イメージやブランド価値の向上、そして消費者からの信頼獲得にもつながる重要な機会です。「環境問題に対して、まず何から始めればよいのか分からない」「どこから取り組めばよいのか悩んでいる」といった場合には、ぜひ弊社のプログラムをご検討ください。学習の実施場所については、学校や保育園、企業内、または公園や広場など屋内外を問わずご相談に応じて柔軟に対応しております。



はち育®

SDGs 自然観察 食育体験 創作活動 企業研修

環境学習の目的 みつばちを通じて 地域を育む 地域と育つ
「はち育®」とは、みつばちを通じて身近な自然や生態系の大切さを学ぶ環境学習プログラムです。みつばちの飼育や観察を通じて、命のつながりや環境保全の重要性を体感的に理解することができます。地域や食育にもつながる点が特徴で、みつばちの生態や役割を学ぶクイズ形式の座学と、実際の巣箱観察や収穫体験などを組み合わせることで、五感を使った深い学びが可能になります。持続可能な社会づくりを考えるきっかけとしても大変人気のプログラムです。

▼巣箱観察会



▼みつばちが好む花の観察会



▼蜜蝋を使ったワークショップの実例



▼はち育®で採蜜した商品の開発・販売



富良野自然塾 東京校

SDGs 出張講座 校外学習 企業研修 歴史学習

環境学習の目的 地球規模の環境を知り、自然に親しむ

「富良野自然塾」は、作家 倉本聰 監修による、地球環境の大切さを学ぶ体験型プログラムです。東京校は「富良野自然塾」のコンセプトそのままの内容で、国営昭和記念公園内に専用コースが設置されており、案内はインストラクターによって行われ「分かりやすく、心に届く表現」を大切に、楽しみながら学びます。出張プログラム「環境問題ってなに？」では、環境問題をテーマに、地球をガラスのケースに見立て、地球の素晴らしい循環システムについて解説します。また、「46億年地球の道を歩こう」では、460mのコースを設定し、46億年の歴史をたどります。イラストを用いた、ペープサート（紙人形劇）の手法を取り入れ、歩きながら生物の進化の歴史を学び、人類のこれからの生き方を考えます。本プログラムは、新学習指導要領における「環境教育」に関わる主な内容とも一致し、教育機関での導入事例が多数あります。



▲富良野自然塾 東京校（国営昭和記念公園内）の様子



▲出張プログラムの様子

樹木医によるガイドツアー

SDGs 出張講座 校外学習 自然観察

環境学習の目的 樹木に親しみながら地域の自然環境について知る

樹木の診断や治療を行う「樹木医」の資格を持つスタッフにより、自然とのふれあいを楽しみながら、樹木の種類や特徴、健康状態の見分け方などを学び、身近な自然環境への理解を深めます。また、お子さまにもわかりやすい「ミッション型ツアー」として、樹木探偵になりきり、クイズを通して樹木の秘密（見分け方のコツ）を解き明かします。楽しみながら、樹木についての知識を自然に身につけられるプログラムです。



樹木探偵ツアーの様子▶



■企業向け研修として導入

企業向けに開発された「はち育®BIZ」は様々な方法で多くの仲間と意思疎通を図る「高度コミュニケーション能力」と月齢に応じた「分業制」など、みつばちの社会構造に着目したユニークな研修プログラムです。

さらに、富良野自然塾 東京校のインストラクターによる「演劇的技法」を取り入れた研修もご用意しています。これは、演劇の表現方法を活用して、相手の気持ちを想像したり、自分の思いを伝えたりする力を育み、職場や日常生活でのコミュニケーションをより円滑にすることを目的としたプログラムです。



▲はち育®BIZの様子（社内研修）



▲富良野自然塾から学ぶ「伝え方」

■様々なネイチャープログラム

自然の素材を使った遊びや学びを通して、子どもたちの創造力を育み、環境への関心を高めるきっかけをつくります。使っている素材について、紙芝居を用いて楽しくわかりやすく解説することで小さなお子さまも安心して参加できるプログラムも多数あります。また、「どんぐりリレー」「落ち葉玉入れ」「森の宝探し」など、自然素材を使ったユニークな運動会プログラムもご用意。五感をたっぷり使って楽しめる体験は、子どもたちの情操教育にもつながります。



紙芝居で環境問題をわかりやすく！



外来植物や間伐材を使用した
ネイチャーアート体験



自然を思い返す木のうんどうかい